

教科	科目	単位数	学年	集団
保健体育	スポーツ V	1 集中履修	2	スポーツ探究科

使用教科書	副教材等

科目の目標
体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育成する。

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	自然との関わりの深い野外の運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解する。
②思考・判断・表現	自然との関わりの深い野外の運動における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
③主体的に学習に取り組む態度	生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。
評価方法	
①知識・技能 行動観察・レポート ②思考・判断・表現 行動観察・レポート ③主体的に学習に取り組む態度 行動観察・レポート	

学習計画						
月	項目	単元	単元や題材などの内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	・自然体験型の野外の運動への多様な関わり方。 ・競技型の野外の運動への多様な関わり方。	自然環境への対応の仕方や、組織の編成、役割分担、実施計画など事前の活動（準備）を行う。	・クラスの仲間や班員と協力して、食事やオリエンテーリング等の計画を立てることができる。 ・火起こしの練習を積極的に行うことができる。			
5				○	○	○
6						
7						

9	・自然体験型の野外の運動への多様な関わり方。 ・競技型の野外の運動への多様な関わり方。	キャンプ実習 ・自然環境への対応の仕方や、組織の編成、役割分担、実施計画など事前の活動（準備）を行う。 ・山中湖周辺野営場にて、自然の中での共同生活（テントの設営や生活の仕方、野外料理）を行うことで、好ましい人間関係づくりや自然を愛する心を学習する。	・自然とのかかわりの深い野外活動の特性について理解し、その知識と技能を身に付けることができる。 ・自然の中での行動の仕方を身につけ、自然に親しむことができる資質や能力を身に付けることができる。 ・自然の中で、生活の規則に従って互いに助け合い、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たすことができる。 ・集団の交流を図り好ましい人間関係を高めるために、自己や仲間に適した関わり方を見つけることができる。 ・変わりやすい自然環境の中で臨機応変な行動をとり、健康・安全を確保することができる。 ・振り返りをきちんとし、帰校後の生活に活かすことができる。	○	○	○
10						
11						
12						
1						
2						